

日刊建設工業新聞（2018年1月11日付3面掲載）

【オリコンサルグローバルらが施工監理 ベトナム・ハノイ市環状3号線整備起工】



施工=第1工区・三井住友・C I ENCO4 JV
第2工区・東急・大成JV

ベトナム・ハノイ市 環状3号線整備起工

オリコンサルグローバルらが施工監理

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、ベトナム・ハノイ市に建設する都市高速道路「ハノイ市環状3号線整備事業（マイジック－南タンロン間）」工事に着手したと発表した。施工は第1工区を三井住友建設・C I ENCO4 JV、第2工区を東急建設・大成建設JVが担当。オリエンタルコンサルタンツグローバルは他社と共同で施工監理業務を担う。9日に現地で関係者が出席して起工式が行われた（写真）。事業区間は延長5・4キロで、回転圧入鋼管杭を使った工法が採用される。20年7月の完成を目指す。交通量が多く、道幅が狭い計画地区に高架道路を建設し、渋滞緩和を図る。